

---

**ConvertXtoDVD 4**  
ユーザーマニュアル

The logo for ConvertXtoDVD is displayed on a black rectangular background. The word "Convert" is in white, "X" is a large red 3D-style letter, and "toDVD" is in white. The background of the logo area has a subtle diamond pattern.

**ConvertXtoDVD**

Copyright © 2012 P&A International, Inc. All Rights Reserved.

---

# 目次

ConvertXtoDVD を使い始める前に.....	5
ライセンス キーの登録： .....	5
アップデート： .....	5
ConvertXtoDVD のインターフェイス.....	6
メイン メニュー .....	7
ファイル メニュー .....	7
プロジェクト.....	7
ビデオファイルの追加.....	8
このタイトルセットにファイルを結合.....	9
選択したタイトルセットの削除 .....	9
アクション メニュー .....	9
変換 .....	9
一時停止 .....	10
変換の優先度.....	10
完了時にシャットダウンする .....	10
完了後に閉じる.....	10
トレイアイコンに最小化する .....	10
選択したタイトルセットを上に移動.....	10
選択したタイトルセットを下に移動.....	10
変換済みのプロジェクトを書き込む.....	11
設定 メニュー .....	11
全般 .....	11
作業フォルダ .....	11
前回使用したフォルダを記憶する.....	11
定期的に更新を確認する .....	12
更新を通知しない.....	12
テーマ .....	12
言語 .....	12
チャプタ .....	12
次の時間ごとにチャプタを挿入する.....	12
次の時間より長いビデオにチャプタを挿入する .....	13
DVD メニュー .....	13
既定のテンプレート.....	13
テキスト ラベルが大きすぎる場合.....	13
メニュー ラベルの編集.....	14
自動再生 .....	14
再生を繰り返す .....	14

連続再生 .....	14
ルート メニューをスキップする .....	14
タイトルセットの再生後にタイトル メニューに戻る .....	14
単一のタイトルにはタイトルメニューを作成しない .....	14
DVD の仕様 .....	14
形式(ビデオ規格) .....	14
DVD 解像度 .....	14
縦横比 (テレビ画面) .....	15
書き込み .....	16
結果を DVD に書き込み .....	16
ドライブ選択ドロップ ダウン リスト、書き込み速度 .....	16
既定の DVD ラベル .....	16
「ISO ファイル」を出力先のドライブ リストに追加する .....	16
書き込み完了後にフォルダを削除する .....	16
完了時にディスクを取り出さない/エクスペローラで開かない .....	16
書換型ディスクを自動的に消去する .....	16
DVD-R の SAO オプション .....	16
字幕 .....	17
既定の字幕言語 (識別名) .....	17
字幕文字レンダリング設定 .....	17
文字の描画 .....	18
文字の配置 .....	18
余白 .....	18
枠線 .....	18
影の向き .....	18
不透明の枠 .....	18
音声 .....	18
既定の音声言語 .....	18
音声形式 .....	18
DTS を AC-3 に変換する(互換性向上) .....	18
音声レベル - 標準化(0..100) .....	18
音声の中断を確認/修正しない .....	18
エンコード .....	18
エンジン メッセージのログを出力する .....	18
エンコードオプション .....	19
出力サイズ .....	19
変換処理の優先度 .....	19
2 パス エンコーディング .....	19
映像処理 .....	19
インターレース除去 .....	19
ビデオのサイズ変更方式 .....	19
サイズ変更フィルタ .....	20
マルチコア プロセッサ：最大使用コア数 .....	21
サウンド設定 .....	21

---

サウンド イベントを再生する .....	21
ウィンドウ メニュー .....	21
ビデオ プレビュー .....	21
ログ .....	21
ヘルプ メニュー .....	22
オンライン ヘルプ .....	22
ログ ファイルを開く .....	22
更新の確認 .....	22
ライセンスキーの入力 .....	22
購入 .....	22
バージョン情報 .....	22
<b>DVDの基本的な作り方 .....</b>	<b>23</b>
<b>よくある質問と回答 .....</b>	<b>27</b>

---

## ConvertXtoDVD を使い始める前に

ConvertXtoDVD はさまざまな動画ファイルから、ご家庭用の DVD プレイヤーで再生可能なビデオ DVD を簡単に作成できるソフトウェアです。

本ソフトウェアを快適にご利用いただくために、次の基本条件をご確認ください：

- ・ 比較的新しいコンピュータとライティング ドライブを使用する
- ・ ハードウェアのメンテナンス (DVD ドライブのクリーニングなど)
- ・ 最新の DVD ファームウェアを使用する
- ・ 使用する動画ファイルがウイルスなどに感染していないこと
- ・ 他の常駐ソフトウェアとの競合がないこと
- ・ DVD メディアとライティング ドライブの相性に問題がないこと
- ・ ソフトウェアが最新バージョンであること (下記のアップデートを参照)

以上の基本条件をクリアすれば、スムーズな作業で素晴らしい製品を作成することができます。

### ライセンス キーの登録：

ConvertXtoDVD をダウンロードした後、ご購入時に連絡されたライセンス キーを適用して製品版としてご利用ください。

ConvertXtoDVD を起動すると [ライセンス キーを入力してください] 画面が開きますので、メールに記載されているライセンス キーをコピーして [ライセンス キーの入力] 画面の [貼り付け] ボタンをクリックし、キーを貼り付けてから [ライセンス認証] ボタンをクリックしてください。

正しくライセンス キーが認証されると製品版としてご利用いただけるようになります。

### アップデート：

最新バージョンの ConvertXtoDVD がリリースされている場合は、新しいプログラムをインストールしてご利用ください (最新の体験版をインストールすることで最新版に更新することができます)。

<http://www.panda.co.jp/convertx/index.html>

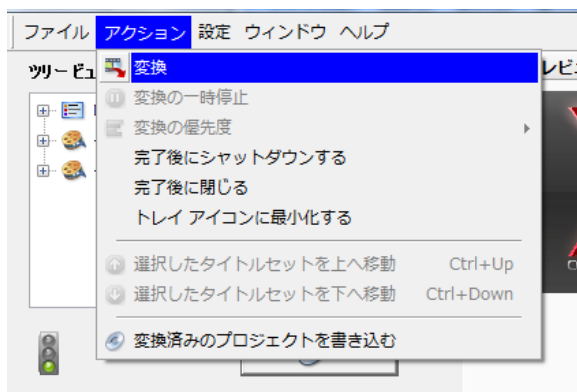
インストールが完了すると、最新版の ConvertXtoDVD に更新されます。

---

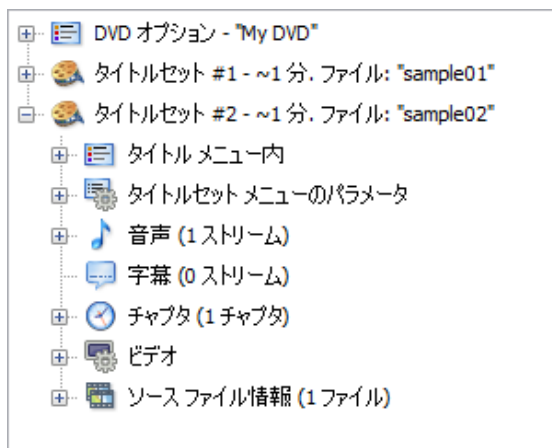
## ConvertXtoDVD のインターフェイス

ConvertXtoDVD を起動すると、メインメニュー、ツリービュー、ビデオプレビュー、Log 画面の 4 つの部分から成り立つ ConvertXtoDVD の画面が開きます。

メインメニューは ConvertXtoDVD の様々な機能呼び出すことができるコマンドが用意されています。ConvertXtoDVD のほとんどの操作をここで行うことができます。



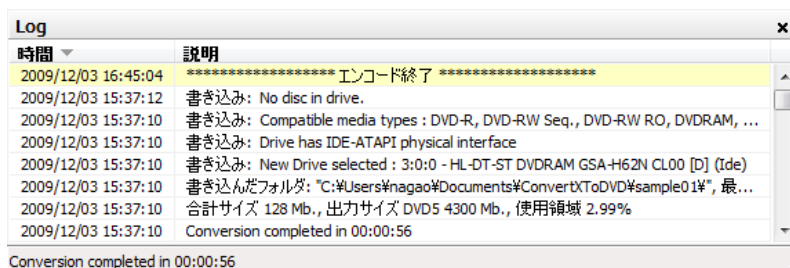
ツリービューは DVD に含める動画ファイルやメニュー内容が表示されます。追加された項目をクリックして開くことで詳細な設定を確認/変更することができます。



ビデオプレビューは追加した動画ファイルをプレビューしたり、変換中の画面を確認することができます。プレビュー画面下部のタイムライン上で任意にチャプタを追加することもできます。



Log 画面は ConvertXtoDVD の動作の履歴が表示されます。 ログの内容を確認することで問題点を特定したりエラー状況を確認することができます。 ヘルプ > ログ ファイルを開く を選択することでメモ帳でログ ファイルを開くこともできます。



- ※
- ※ ビデオプレビュー、Log 画面は、ウィンドウメニューから表示/非表示を切り替えることができます。 初期状態では、Log 画面は非表示になっています。

## メイン メニュー

ファイル アクション 設定 ウィンドウ ヘルプ

ここでは、ConvertXtoDVD のほとんどの操作を行うことができるメニューの各項目について説明します。

### ファイル メニュー

#### プロジェクト

プロジェクト ファイルとは、DVD を作成するときに使用する動画ファイルの場所や、DVD を構成するための情報が記録された設計図のファイルです。

このファイルを読み込んだり、保存することで作業を中断したり再開することができます。実際に再生する映像の情報は含まれていません。

**新しいプロジェクト：** 新しいプロジェクトを作成するために、動画ファイルが何も追加され

ていない状態(起動時の状態)にします。

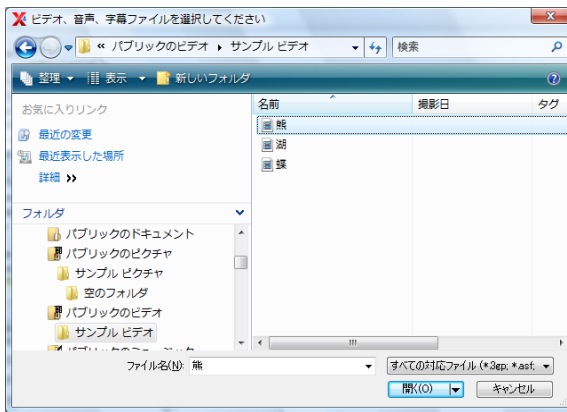
**プロジェクトを開く：** 保存されているプロジェクトファイルを開きます。作業途中で保存したプロジェクトを開き、続いて作業を行うことができます。

**プロジェクトの保存：** 現在の作業状態をプロジェクトファイルに保存することができます。

### ビデオファイルの追加

DVD に変換する動画ファイルを ConvertXtoDVD に追加するには、この項目をクリックするか、ツリービューの右側にある  アイコンをクリックします。

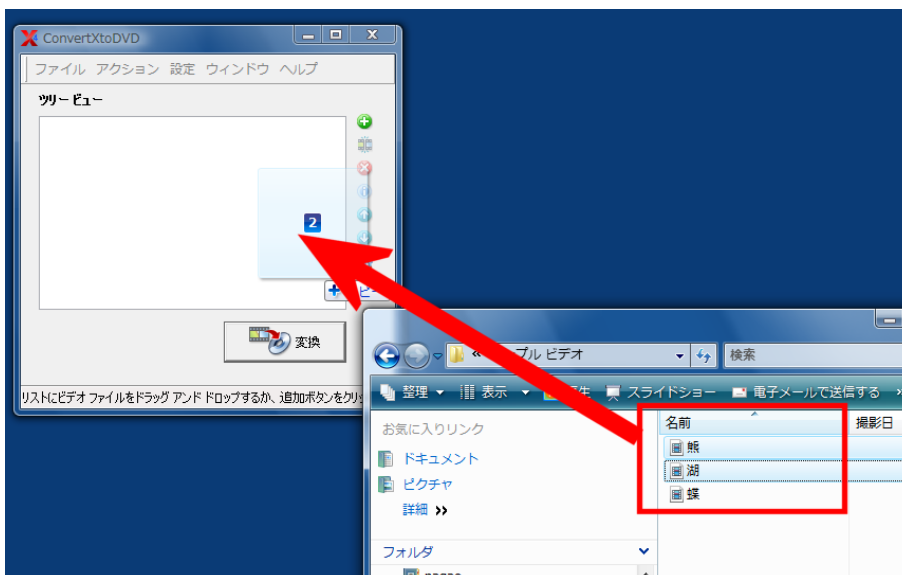
[ビデオ、音楽、字幕ファイルを選択してください] 画面が開きますので、変換を行う動画ファイルを追加します。





Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択することで複数の動画ファイルを一度に選択することができます。

追加された動画ファイルは ツリー ビュー内に“タイトルセット”として表示されます。


動画ファイルを ConvertXtoDVD のツリー ビューにドラッグ アンド ドロップして直接追加することもできます。

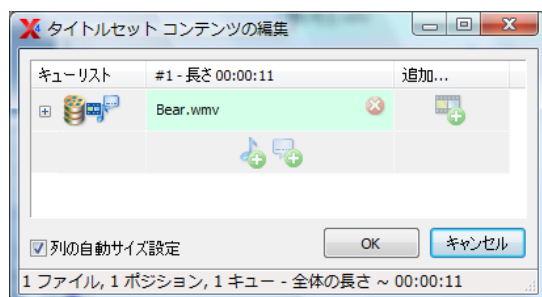



複数追加した動画ファイルの順番を入れ替えるには順番を変更するタイトルセットを選択して、**アクション** > **選択したタイトルセットを上に移動** または **アクション** > **選択したタイトルセットを下に移動** を選択するか、ツリービュー右側の   アイコンをクリックしてタイトルセットを移動します。タイトルセットをドラッグして移動することもできます。

### このタイトルセットにファイルを結合


複数の動画ファイルを [ビデオファイルの追加] で追加したときはそれぞれの動画ファイルがタイトルセット別に分かれてしまいましたが、この機能を利用することにより 1 つのタイトルセットに複数の動画ファイルを追加することができます。

1. タイトルセットにファイルを結合するには、予めツリービューに追加されたタイトルセットを選択し、**ファイル** > **このタイトルセットにファイルを結合** を選択するか、ツリービュー右側の  アイコンをクリックします。
2. [タイトルセット コンテンツの編集] 画面が開きます。



3. 1 段目の既存のタイトルセットの右側にある  アイコンをクリックすると、[ビデオ、音声、字幕ファイルを選択してください] 画面が開きますので、タイトルセットに追加する動画ファイルを選択します。  
Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択することで複数の動画ファイルを一度に選択することができます。
4. [OK] ボタンを押すと追加完了になります。


### 選択したタイトルセットの削除

追加したタイトルセットからタイトルセットを削除するには、削除するタイトルセットを選択して、**ファイル** > **選択したタイトルセットの削除** を選択するかツリービュー右側の  アイコンをクリックします。

複数のタイトルセットを一度に削除するには、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながらツリービュー内のタイトルセットを複数選択してから、操作を行ってください。

### アクション メニュー

#### 変換

追加したタイトルセットの内容で DVD を作成するには、**アクション** > **変換** を選択するか、ツリービュー下の  ボタンをクリックします。

変換が開始されますと指定された設定で変換が行われ、書き込み処理が行われます。

1 枚の DVD に収める動画ファイルをすべて追加して、必要な設定をすべて行ってから、変換処理を開始してください。

- 
- ※ 変換後に自動的に書き込み処理を進めるには、変換開始前に DVD ドライブに空のメディアを挿入してください。DVD-RW メディアの場合は、**設定 > 書き込み** の **[書換型ディスクを自動的に消去する]** オプションを有効に設定しておくことで、消去も自動的に行われるようになります。

### 一時停止

変換処理を一時停止するには、**アクション > 一時停止** を選択します。

- ※ 書き込み処理が始まりますと一時停止することはできなくなりますのでご注意ください。

### 変換の優先度

変換の優先度は Windows のプログラム処理の優先度を変更することで、ConvertXtoDVD の処理能力を向上させます。

高い設定にするほど ConvertXtoDVD の処理に使用する CPU 使用率を上昇させて処理を早くすることができますが、環境によっては、Windows 操作そのものができなくなる場合があります。

特に必要がない場合は、「標準」の優先度設定でご利用ください。

- ※ 変換の優先度は変換処理中のみ変更することができます。

### 完了時にシャットダウンする

変換処理と書き込み処理が完了したときに Windows を終了させたい場合は、このオプションをクリックして有効に設定します。

- ※ 変換後に自動的に書き込み処理を進めるには、変換開始前に DVD ドライブに空のメディアを挿入してください。DVD-RW メディアの場合は、**設定 > 書き込み** の **[書換型ディスクを自動的に消去する]** オプションを有効に設定することで、消去も自動的に行われるようになります。

### 完了後に閉じる

変換処理と書き込み処理が完了したとき ConvertXtoDVD を自動的に終了するには、このオプションをクリックして有効に設定します。


### トレイアイコンに最小化する

ConvertXtoDVD を最小した場合に、トレイアイコンにアイコン表示させるには、このオプションをクリックします。




トレイアイコン上の ConvertXtoDVD アイコンをクリックすると元の画面に復帰します。

### 選択したタイトルセットを上に移動

ツリー ビューで選択したタイトルセットの順序を上に移動します。 ツリー ビュー右側の  アイコンをクリックすることでも移動することができます。

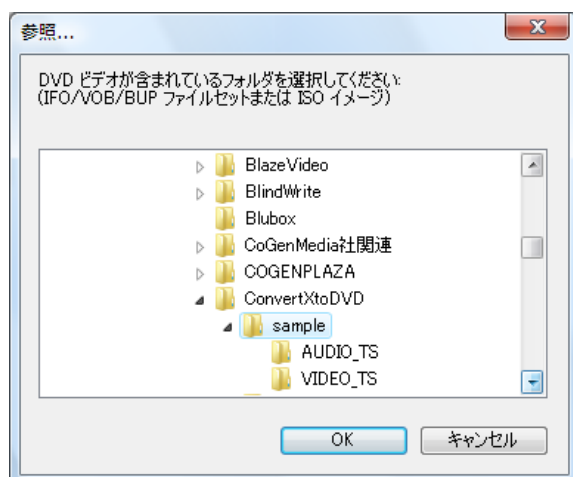
### 選択したタイトルセットを下に移動

ツリー ビューで選択したタイトルセットの順序を下に移動します。 ツリー ビュー右側の  アイコンをクリックすることでも移動することができます。

## 変換済みのプロジェクトを書き込む

ConvertXtoDVD の基本的な処理の流れは変換したデータをハードディスク上に作成し、その後ハードディスク上の DVD データを DVD メディアに書き込む処理が行われています。既に変換済みの DVD データが存在する場合は、このオプションを利用して書き込みから処理を行うことができます。

変換済みの DVD データ ファイルを選択する場合は、ConvertXtoDVD フォルダ内のタイトル名の付いたフォルダを選択して [OK] ボタンを押してください。



- ※ **設定 > 書き込み** の **[書き込み完了後にフォルダを削除する]** オプションが有効になっていると最初の書き込み処理したときに、変換データが削除されてしまいます。DVD を焼きまわす場合は、**[書き込み完了後にフォルダを削除する]** オプションを無効に設定してください。

## 設定 メニュー


ConvertXtoDVD の既定値を指定したり、動作を設定することができます。作成する DVD ごとに設定を変更する場合は、ツリー ビューで設定を変更するようにしてください。

### 全般

#### 作業フォルダ

変換した DVD データを保存する場所を指定します。既定値ではドキュメント フォルダ内の ConvertXtoDVD フォルダが指定されています。

DVD データは比較的ファイル サイズの大きなものです。C ドライブ以外に容量に余裕のあるドライブがある場合は、C ドライブの圧迫を避ける為に別のドライブに変更することができます。

保存先を変更するには、右側の  アイコンをクリックして保存先を指定してください。予め DVD\_DATA のようなフォルダを作成しその場所を指定するようにしてください。

- ※ アクセス速度の速いハードディスク ドライブが搭載されている場合はそのドライブに作業フォルダを変更することで変換速度の向上が期待できます。外付けドライブの場合は接続方式により速度が遅くなる可能性がありますので外付けドライブの仕様をご確認ください。

#### 前回使用したフォルダを記憶する

このオプションは動画ファイルの追加などで利用したフォルダを記憶します。このオプションが有効に設定されると次回動画ファイルを追加する場合、最後に開いたフォルダが開くよ

---

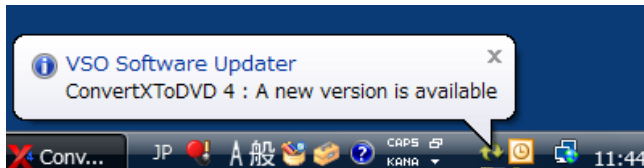
うになります。

### 定期的に更新を確認する

ConvertXtoDVD を起動中に定期的に新しいバージョンがリリースされているかどうかを確認するには、このオプションを有効にします。

### 更新を通知しない

新しいバージョンがリリースされている場合、タスクトレイ上に通知アイコンを表示します。通知アイコンを表示させたくない場合は、このオプションを有効にします。



### テーマ

ConvertXtoDVD のプログラム内の概観を変更するテーマを指定します。変換する DVD に影響はありません。

### 言語

ConvertXtoDVD プログラムで使用する言語を選択します。言語の設定を変更するとプログラム内の表示だけでなく、DVD メニューのラベルの既定値に影響します。

DVD メニューのラベルの既定値に設定を戻すには、**設定 > DVD メニュー > DVD メニューのラベル** ボタンをクリックして、**[既定値にリセットする]** ボタンをクリックしてください。

### チャプタ

[**チャプタ**] タブでは、チャプタの自動追加に関する設定を行います。チャプタを手動で追加したい場合は、プレビュー画面を見ながらプレビュー画面下部のスライダを移動して希望する場所で停止し、マウスの右ボタンをクリック > **カーソル位置にチャプタを追加** を選択して追加することができます。



### 次の時間ごとにチャプタを挿入する

一定の時間間隔で自動的にチャプタを設定したい場合は、このオプションを有効にして、下のボックスに間隔の時間を指定します。

---

## 次の時間より長いビデオにチャプタを挿入する

指定した時間よりも長い動画ファイルの場合のみチャプタを自動的に設定したい場合は、このオプションを有効にして、下のボックスに時間の長さを指定します。

### チャプタ名の自動設定

チャプタが追加されるときに、自動的に設定される名称の規則を設定することができます。作成した DVD のチャプタ メニューに指定した内容が反映されます。



### チャプタ名の自動設定

チャプタ<c>:<cc>

### 利用可能な特殊記号：

- ・<c> チャプタ番号 - タイトルセット内の通し番号
- ・<cc> チャプタ カウント - チャプタの総数

### メニュー テンプレートにチャプタ メニューがある場合：

- ・<p> ページ番号 - チャプタ メニュー内の現在ページ番号
- ・<pc> ページ カウント - チャプタ メニューの総ページ数
- ・<fb> ページ内の最初のチャプタ番号 - 現在のチャプタ メニュー内の最初のチャプタ番号
- ・<lb> ページ内の最後のチャプタ番号 - 現在のチャプタ メニュー内の最後のチャプタ番号

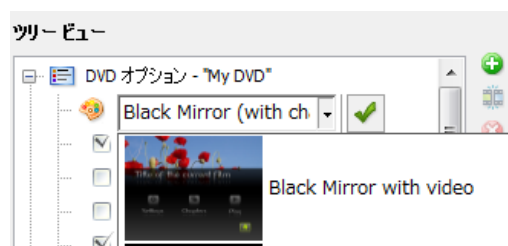
※ 利用するメニューによりチャプタ メニューのテキストが表示されない場合があります。

## DVD メニュー

### 既定のテンプレート

DVD 作成時に既定で利用されるテンプレートを指定します。ドロップ ダウン リストをクリックして登録されているメニュー一覧から利用するメニューを指定してください。

※ ※ DVD に設定されたメニューはツリービュー内の DVD オプション > テンプレート名をダブルクリックしていつでも変更することができます。



### テキスト ラベルが大きすぎる場合

利用するメニュー テンプレート内で表示される文字が収まり切らない場合の処理を選択します。ドロップ ダウン リストをクリックして希望する処理を選択してください。

---

## メニュー ラベルの編集

このボタンをクリックしてメニュー内で利用される文字を変更することができます。文字を変更するには、「既定値」の列の文字をダブルクリックして編集可能状態に変更し、文字を変更してください。

**[既定値にリセットする]** ボタンをクリックすると変更した文字を初期状態に戻すことができます。

## 自動再生

DVD を挿入した場合にメニューをスキップして即座に再生を開始するにはこのオプションを有効にします。

## 再生を繰り返す

最後のタイトルの再生が完了したときに、最初のタイトルを再び再生させるにはこのオプションを有効にします。

## 連続再生

メニューに戻らずに、追加したタイトルセットを順番に再生させるには、このオプションを有効にします。

※ DVD プレイヤーにより早送りなどを行うとメニューに戻ってしまう現象が発生する場合があります。この場合は、1 つのタイトルセットに複数の動画ファイルを結合させて作成する方法で DVD を作成するようにしてください。詳しくは「このタイトルセットにファイルを結合」をご覧ください。

## ルート メニューをスキップする

タイトル メニューでタイトルを選択したときに、タイトルごとに存在するルートメニューをスキップさせるには、このオプションを有効にします。

## タイトルセットの再生後にタイトル メニューに戻る

タイトルセットの再生後にルート メニューではなく、タイトルメニューに戻るには、このオプションを有効にします。

## 単一のタイトルにはタイトルメニューを作成しない

動画ファイルを 1 つだけ追加し、タイトルセットが 1 つしか追加されていない場合メニューを作成しないようにするには、このオプションを有効にします。

## DVD の仕様

### 形式(ビデオ規格)

作成する DVD の形式(ビデオ規格)を指定します。ここの指定は通常「NTSC(米国、アジア)」を指定してください。

「自動」を選択した場合は変換する動画ファイルから、作成する DVD の形式が自動的に決定されるようになりますが、日本の家庭用 DVD プレイヤーは通常 NTSC 形式の DVD しかサポートしておりませんので、PAL 形式で作成された DVD を再生することができません。

「NTSC」を指定することで、すべて NTSC 形式の DVD として作成することができます。

※ ここで指定する形式とは DVD リージョンとは異なります。ConvertXtoDVD で作成した DVD はリージョンフリーとして作成されます。

### DVD 解像度

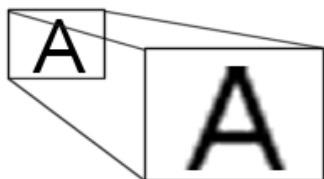
DVD の画面サイズを「フル D1」「ブロードキャスト D1」「ハーフ D1」「SIF」「自動」から指定します。「フル D1」は最も大きい画面サイズの設定になります。

---

[自動] を選択した場合は追加された動画の画面サイズから自動的に指定されます。

DVD 解像度を「自動」以外に設定する場合は注意が必要となる場合があります。指定した画面サイズと追加した動画ファイルの画面サイズが異なる場合は、ConvertXtoDVD でサイズ変更が行われるため希望する画質が得られない場合があります。

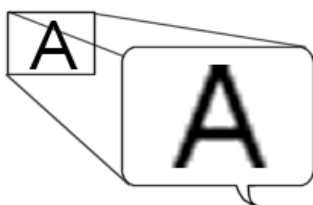
例えば、DVD 解像度に D1 を指定し、追加した動画ファイルの画面サイズが非常に小さい場合、ConvertXtoDVD で大幅な画面サイズの拡大処理が行われ画質が劣化します。



動画ファイルの画面サイズに近い DVD 解像度が指定されている場合は、少しの拡大/縮小処理が行われるだけで画質の劣化が少なくてすみます。



しかし、拡大/縮小処理がすくない状態の DVD を高解像度 TV モニタ(画面サイズの大きい TV) でプレイヤー再生を行うとモニタまたはプレイヤーで拡大が行われることになり劣化が必ず発生する結果となります。



つまり、モニタまたはプレイヤーの拡大処理と ConvertXtoDVD の拡大処理のどちらが綺麗にできるかを実際に確認して、最もよい再生状態になる設定を見つけるようにしてください。拡大処理と縮小処理では基本的に縮小処理が綺麗な状態を保つ事ができます。

※ DVD プレイヤーによっては、SIF、ハーフ D1 解像度で作成した DVD の再生が乱れたり、再生できない場合があります。プレイヤーでの再生時に問題が発生する場合は、フル D1 を使用して DVD を作成してみてください。

#### 縦横比 (テレビ画面)

ノーマル/ワイド画面の切り替えを行います。通常は「自動」を指定してご利用ください。

「自動」以外を選択した場合、動画ファイルの画面サイズにより、画面が引き伸ばされたり、押しつぶされた状態になる場合があります。

---

## 書き込み

### 結果を DVD に書き込み

ビデオ DVD データに変換したデータを DVD に書き込むにはこのオプションを有効にします。無効に設定すると ConvertXtoDVD は変換処理のみを行うようになります。

変換されたデータは、**設定 > 全般 > 作業フォルダ** で指定された場所に作成されます。

### ドライブ選択ドロップ ダウン リスト、書き込み速度

DVD メディアの書き込み時に使用するドライブと書き込み速度を指定します。

ここで指定したドライブと書き込み速度が、変換処理後に表示される画面で既定値として表示されるようになります。

ドライブで「作業フォルダの ISO イメージ」を選択すると、**設定 > 全般 > 作業フォルダ** で指定されたフォルダに ISO イメージを作成することができます。

※ ご利用の DVD ドライブの最大書き込み速度と DVD メディアの対応書き込み速度以上で書き込むことはできません。より早い書き込み速度を指定しても、ドライブの最大書き込み速度または DVD メディアの対応書き込み速度に調整されます。

### 既定の DVD ラベル

DVD のボリュームラベルの既定値を指定します。

ここで指定したラベル名は、メニューのタイトル メニューにも利用されます。

### 「ISO ファイル」を出力先のドライブ リストに追加する

書き込み先のドライブ リストに「ISO ファイル」を追加します。「ISO ファイル」を選択して書き込みを行うことで、**設定 > 全般 > 作業フォルダ** で指定されたフォルダに ISO イメージを作成することができます。

### 書き込み完了後にフォルダを削除する

DVD メディアへの書き込み処理が完了した後に、ハードディスク上に作成された DVD データを削除するには、このオプションを有効にします。

**アクション > 変換済みのプロジェクトを書き込む** を利用して複数のメディアに焼きまわしする場合などは、このオプションを無効にしてください。

### 完了時にディスクを取り出さない/エクスプローラで開かない

DVD メディアへの書き込みが完了した後に、DVD のドライブを自動的に開きたくない場合、このオプションを有効にしてください。

※ 書き込みしたメディアをドライブから取り出さずに DVD の内容を確認すると何も書き込まれていない状態で表示されますのでご注意ください。

### 書換型ディスクを自動的に消去する

DVD 書き込み時に書換えが可能な RW メディアが挿入されたときに消去の確認メッセージを表示しないで自動的に RW メディアを消去するには、このオプションを有効にします。

### DVD-R の SAO オプション

DVD 書き込み時に使用する書き込み方式を指定します。通常は「自動(推奨)」をご利用ください。

DVD 書き込み時に問題が発生した場合のみ、「パケットライト優先」などに変更して動作をご確認ください。

※ ※ DVD 書き込み時にエラーが発生する場合、DVD ドライブ内部に格納されているファームウェアと呼ばれるソフトのバージョンアップを行うことで、書き込み精度が向上し、エラーが発生しなくなる場合があります。ファームウェアの更新につきましてはご利用の PC メーカーにお問い合わせください。

また、常駐型の書き込みソフトがインストールされている場合、DVD ドライブの取り合いとなり問題が発生する場合があります。該当するソフトがインストールされている場合は常駐を停止/終了した状態で動作をご確認ください。

## 字幕

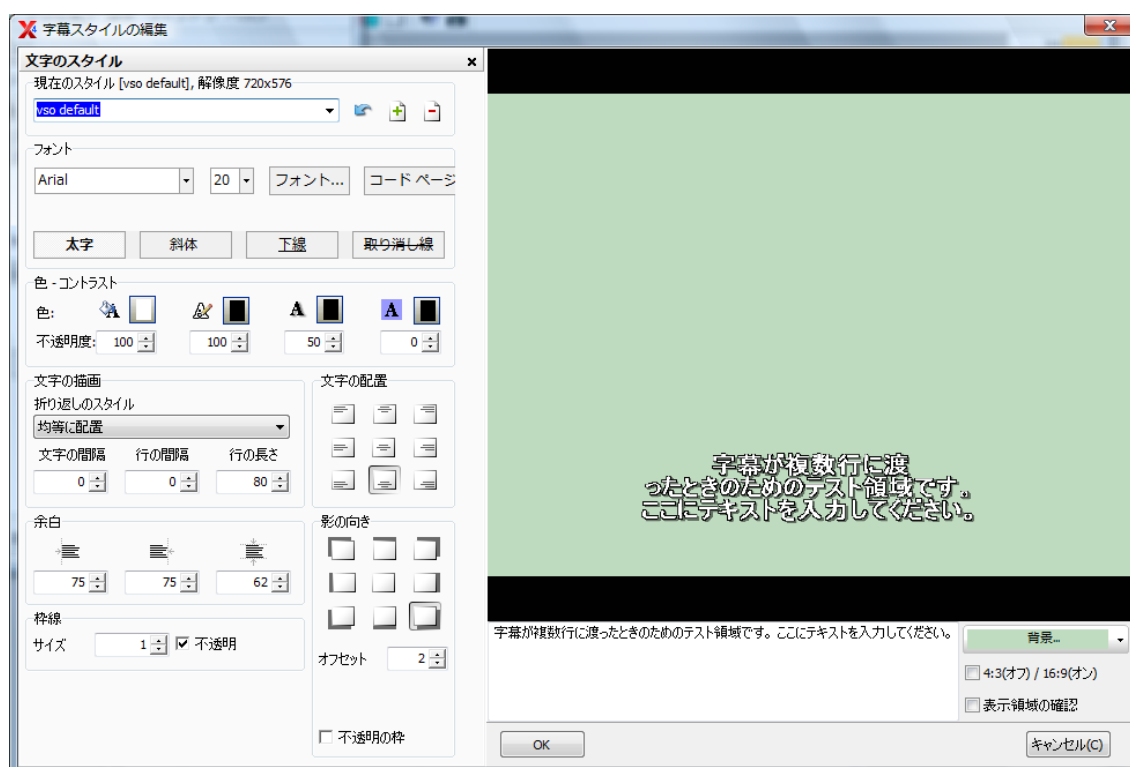
### 既定の字幕言語（識別名）

追加した字幕の既定の言語を指定します。このオプションは通常「日本語 (ja)」から変更する必要はありません。


### 字幕文字レンダリング設定

このボタンをクリックすると [字幕スタイルの編集] 画面を開き、字幕のフォントなどを変更することができます。

※ 字幕スタイルの編集オプションは、字幕ファイルが SRT ファイルの場合のみとなります。SSA などの定義付き字幕ファイルを追加した場合は、ファイルに定義されたスタイルが適用され、このオプションで指定したスタイルは無視されます。



### 現在のスタイル

定義するスタイルの名前を指定します。現在のスタイルとは別のスタイルを新しく登録するには  アイコンをクリックしてコピーを作成し、名前を変更して登録してください。

### フォント

字幕のフォントに関する設定を行うことができます。画面右側のプレビューを確認しながら希望するフォントを指定してください。

### 色-コントラスト

文字の色、縁取り、影、背景の色の設定を行います。色を変更するには、色が表示された四

---

角のボックスをクリックしてください。

不透明度は指定した色の透明度を指定します。 100 に近づけるほど色がハッキリと表示され、0 に近づけるほど透けた状態となります。

#### **文字の描画**

文字間、行間、1 行の長さ、配置スタイルを指定します。

#### **文字の配置**

文字の配置位置を指定します。

#### **余白**

画面内の文字の表示位置を指定します。

#### **枠線**

文字の枠線の大きさを指定します。

#### **影の向き**

影の向きと影のオフセットを指定します。 オフセットの値を高くするほど、文字と影の距離が離れます。

#### **不透明の枠**

文字を四角い枠で囲み表示させるには、このオプションを有効にします。 有効に指定した場合、一部の字幕設定が無視されます。

#### **音声**

##### **既定の音声言語**

追加した音声データの既定の言語を指定します。 このオプションは通常「日本語 (ja)」から変更する必要はありません。

##### **音声形式**

DVD 変換時の音声データの形式を指定します。 [自動] を指定した場合は、追加した音声データから適した形式を自動的に決定します。

##### **DTS を AC-3 に変換する(互換性向上)**

DTS 音源を AC-3 音源に変換して DVD を作成します。

##### **音声レベル - 標準化(0..100)**

DVD 変換時に音声データの音量を調整します。 希望する音量をドロップリストから選択します。「数値を指定」を選択した場合は、0-100 までの数値で直接指定することができます。 100 に近づくほど音が大きくなります。

##### **音声の中断を確認/修正しない**

音声データの変換時に音声の途切れ状態を確認しないで、修正を行わないようにするにはこのオプションを有効にします。

※ 作成した DVD の再生時に音声が乱れる場合は、このオプションを有効に設定して DVD を作成してください。

#### **エンコード**

##### **エンジン メッセージのログを出力する**

ログに内部エンジンに関する追加メッセージを出力するようにします。このオプションは通常は有効にする必要はありません。

---

## エンコードオプション

このオプションは作成する DVD の平均ビットレートのレベルを指定します。

「SP (短いプロジェクト) → 80 分まで」を指定した場合は、平均ビットレートが高くなり画質が高品質となりますが、作成する DVD のサイズが大きくなります。

「MP (中間のプロジェクト) → 160 分まで」を指定した場合は、平均ビットレートが少し低くなり画質がやや落ちますが、作成する DVD のサイズが SP よりも少なくなります。

「LP (長いプロジェクト) → 160 分以上」を指定した場合は、平均ビットレートが低くなり画質が低品質となりますが、作成する DVD サイズが少なくなります。

上記の設定値は、出力サイズが DVD-5、ビデオ解像度 フル D1、音声 AC3 ステレオ 192Kbps + AC3 5.1 448 Kbps の条件を前提としているものとなり、指定した DVD 解像度や出力サイズが異なる場合は、より短いプロジェクトの設定を利用できます。この設定を利用するときにメディアに収まりきれない状況が発生する場合は、自動的にビットレートのレベルが下げられます。

## 出力サイズ

作成する DVD の出力サイズを指定します。

DVD-5 は片面 1 層の DVD の指定、DVD-9 は片面 2 層の DVD の指定となります。

「カスタム」を指定した場合は、希望する MB サイズを入力して指定することができます。

## 変換処理の優先度

Windows のプログラム処理の優先度を変更して、ConvertXtoDVD の処理能力を向上させることができます。

高い設定にするほど ConvertXtoDVD の処理に使用する CPU 使用率を上昇させて処理を早くすることができますが、環境によっては、Windows 操作そのものができなくなる場合があります。特に必要がない場合は、「標準」の優先度設定でご利用ください。

## 2 パス エンコーディング

このオプションを有効にすると画質を向上させるために、映像を 2 パス モードでエンコードすることができます。最初のパスは複雑さを調べる処理を行い、2 回目のパスは全体を通してビットレートの配分を行います。2 回の変換処理が実行されるようになりますので変換時間が長くなります。

## 映像処理

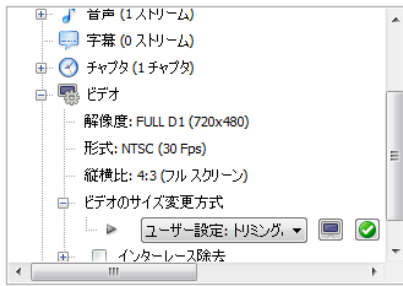
### インターレース除去

インターレース映像のファイルの場合、インターレース除去を有効にすることで、画質が向上します。もとの動画ファイルが DV カメラで撮影したファイルの場合は、このオプションを有効にしてください。通常はこのオプションは「自動」をご利用ください。

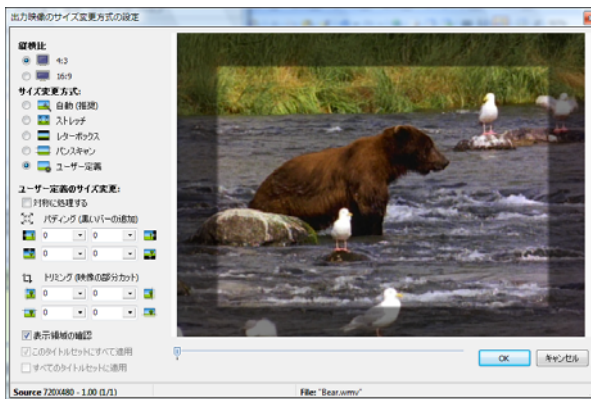
## ビデオのサイズ変更方式

DVD データ変換時の画面サイズ変更方法を選択します。自動または予め用意されているオプションを指定するか、手動で指定することができます。

サイズ変更とトリミングを手動で選択するには、ツリービューに表示されたタイトルセット > ビデオ > ビデオのサイズ変更方式 の順番で項目を開き、現在表示されているサイズ変更方式をマウスでダブルクリックします。

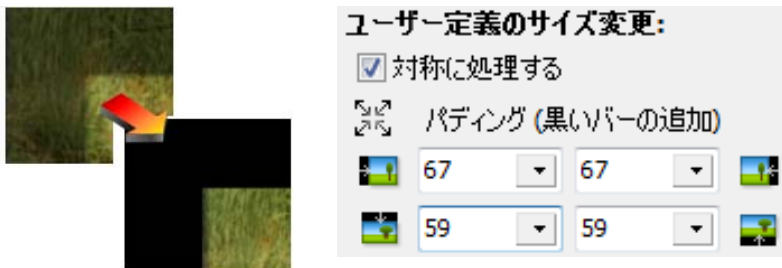



 ボタンをクリックすると、[出力映像のサイズ変更方式の設定] 画面が開きます。



画面を表示サイズにちょうど収めるようにするには、「ユーザー定義のサイズ変更」内の、[対称に処理する] オプションと [表示領域の確認] オプションを有効にして、タイムラインを移動させて全体が表示されるシーンに移動します。

その後、パディング値を調整し、表示領域内に収まるように調整します。トリミングが必要な場合は、トリミング値の調整を行ってください。



設定が完了したら [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。 ツリービュー画面の  ボタンをクリックすることで操作は完了です。

### サイズ変更フィルタ

サイズ変更時に適用するアルゴリズムを指定します。

例えば、もとの動画ファイルが 320 x 240 のサイズで、DVD 解像度に D1 を指定した場合、 $320 \times 240 > 720 \times 480$  に拡大処理が発生します。この拡大処理時に適用されるアルゴリズムになります。

---

通常は「Lanczos」を指定することで綺麗にサイズ変更を行う事ができます。

「Lanczos」で希望する画質を得られない場合は、その他のフィルタを実際に利用して一番良いフィルタをご利用ください。

※ 作成した DVD の画質は再生を行う環境により異なる場合があります。

例えば、320 x 240 サイズの動画ファイルから DVD を作成する場合、DVD 解像度に D1 を指定すると、

ConvertXtoDVD 内部で 720 x 480 に拡大処理が行われ画質が劣化しますが、DVD 解像度を SIF [352 x 240] に指定した場合は、320 x 480 > 352 x 240 の拡大処理となり、少ない量の拡大処理となり、もとの画質に近い状態となります。

この状態で作成した DVD を再生する場合、再生するプレイヤーまたは TV モニタ全体に表示させるために拡大処理が行われます。

以上の理由により ConvertXtoDVD 上の拡大処理と映像機器で行われる拡大処理のどちらが綺麗に拡大することができるかということになりますので、実際に映像状態を確認してオプションを使い分けるようにしてみてください。

### マルチコア プロセッサ：最大使用コア数

ご利用の PC に搭載されている CPU がマルチコアプロセッサの場合、ConvertXtoDVD で利用するコア数を指定することができます。特に問題が無ければ、最大の数値を指定してご利用ください。

### サウンド設定

#### サウンド イベントを再生する

この画面で表示されているイベント発生時に音を再生するかどうかを指定します。このオプションを有効にした場合は、各イベントで再生する音楽ファイルを指定することができます。

### ウィンドウ メニュー

#### ビデオ プレビュー

変換中の動画ファイルの内容をプレビュー表示する画面を開くには、このオプションを有効に設定します。何も再生されていない場合は、ConvertXtoDVD のログマークが表示された状態となります。



#### ログ

ConvertXtoDVD の動作ログを表示する画面を開くには、このオプションを有効に設定します。有効に設定すると通常 ConvertXtoDVD 画面下部にログを表示する画面が開きます。

時間	説明
2009/12/03 12:28:42	書き込み: WRITE SUCCESS: Disc written
2009/12/03 12:28:42	書き込み: Finalization Time 00:00:28 - Total completion time 00:00:47
2009/12/03 12:28:13	書き込み: Write finished in 00:00:18 - Finalization start here. Avg. burn rate 4.33
2009/12/03 12:27:55	書き込み: Lead-in burning time (mS) 654
2009/12/03 12:27:54	書き込み: Write started 50112 sectors to write
2009/12/03 12:27:54	書き込み: Init success: DVD+RW
2009/12/03 12:27:54	書き込み: Writing speed requested x4.0, effective x4.0
2009/12/03 12:27:54	書き込み: Format completed

## ヘルプ メニュー

### オンライン ヘルプ

ピーアンドエー・インターナショナル のサポート ページを開きます。製品リストから ConvertXtoDVD を選択することで、よくある質問と回答ページを開くことができます。

### ログ ファイルを開く

ConvertXtoDVD の動作を記録したログファイルをメモ帳で開きます。

サポート問い合わせ時にログ ファイルのご提供をお願いすることがあります。その場合ここからログファイルを開き、メモ帳の **ファイル > 名前を付けて保存** を選択して保存したファイルをメールに添付してご返信ください。

### 更新の確認

ConvertXtoDVD の更新の確認を行います。

利用可能な更新が見つかった場合は、タスクトレイに更新の通知が表示されます。更新の通知が表示されましたら、[弊社ホームページ](#)より最新の体験版をダウンロードしていただきまして、現在インストールされている ConvertXtoDVD はそのままに、インストールを行ってください。最新バージョンに更新が行われます。

### ライセンスキーの入力

購入したライセンスキーを入力する画面を開きます。既にライセンスキーの登録が完了されている場合はこの画面をご利用いただく必要はありません。

### 購入

ConvertXtoDVD の購入ページを開きます。

### バージョン情報

ConvertXtoDVD の詳細なバージョンを表示する画面を開きます。

ConvertXtoDVD のバージョンを確認するには、この画面を開き、画面下部のリスト内に表示されている "ConvertXtoDvd.exe" 項目の右側にあるバージョン番号をご確認ください。

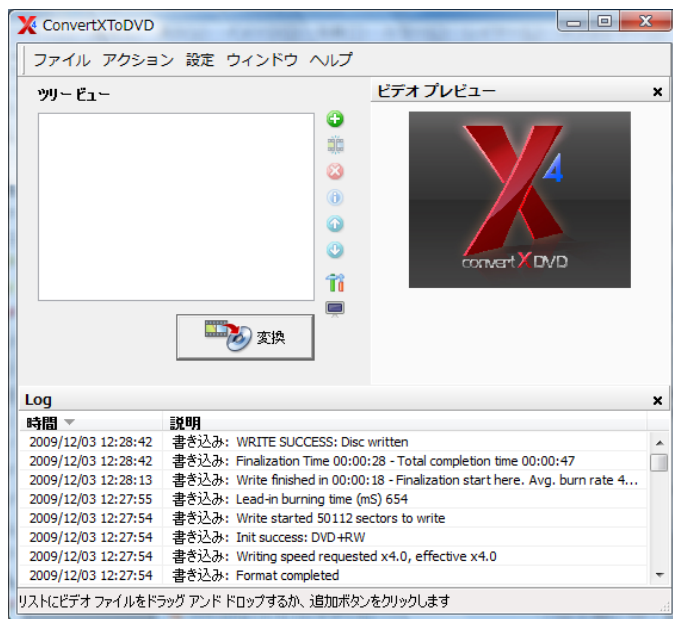
ファイル	バージョン	バージョン番号
ConvertXtoDvd.exe	4.0.3.312	
vso_hwe.dll	4.0.5.464	


---

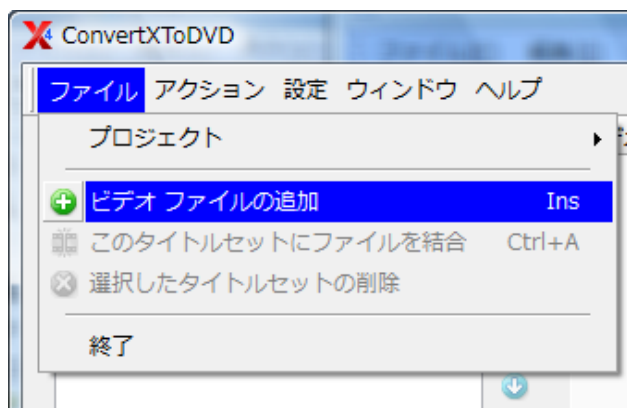
## DVDの基本的な作り方

ConvertXtoDVD は簡単な操作だけで DVD を作成することができます。ここでは DVD を作成する操作ステップごとに説明します。

1. ConvertXtoDVD を起動します。

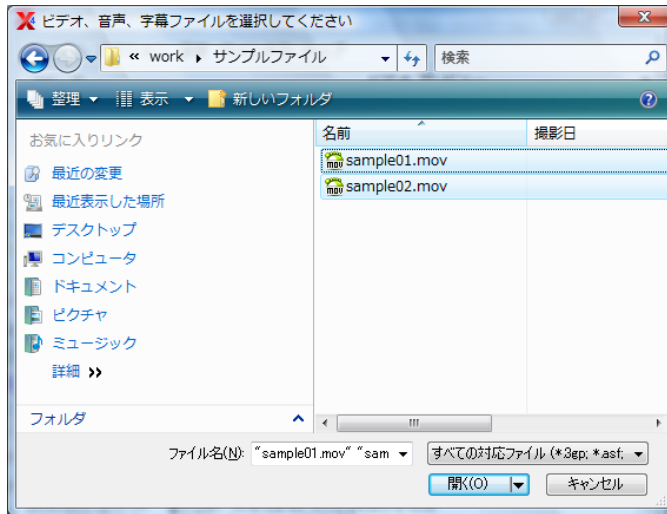


2. ファイル > ビデオ ファイルの追加 を選択するか、 アイコンをクリックします。




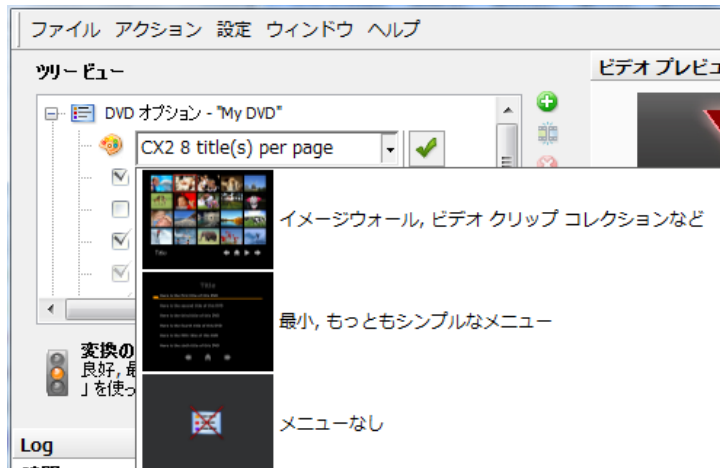
マイ ドキュメントから、ファイルをドラッグ アンド ドロップすることでもファイルを追加することができます。


3. [ビデオ、音声、字幕ファイルを選択してください] 画面が開きますので、DVD に入れる動画ファイルを選択して [開く] をクリックします。

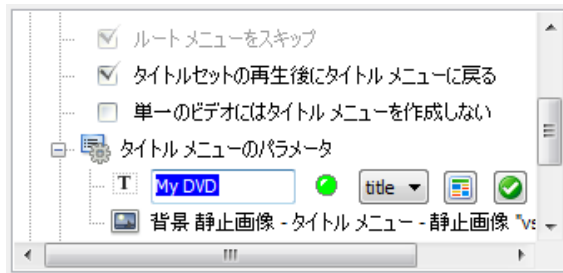



複数の動画ファイルを一度に追加する場合は、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら動画ファイルを選択してください。

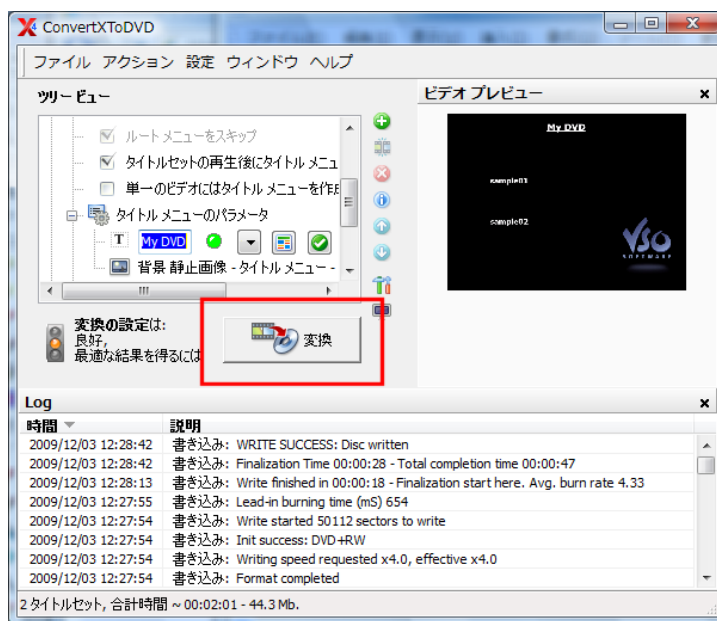
4. DVD のメニューを編集します。メニューの項目を開き、「テンプレート：xxxx」をダブルクリックすると、下図のような状態となり、他のメニューテンプレートに変更することができます。右側の  ボタンをクリックすると選択したメニューが適用されます。



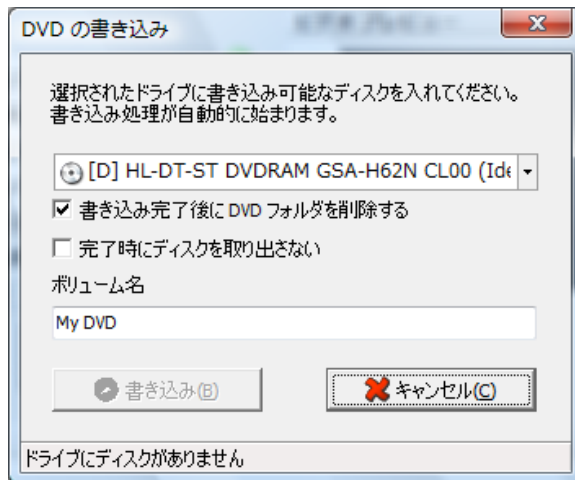
更に、メニュー内のタイトル名を変更するため、「**タイトル メニューのパラメータ**」を開き、「**タイトル テキスト - タイトル メニュー**」をダブルクリックします。文字が編集可能状態になりますので、希望するタイトル名に変更してください。変更が完了したら右端の  ボタンをクリックして変更を反映します。



5. DVD の設定が完了したら、アクション > 変換 を選択するか、 変換 ボタンをクリックして DVD を作成します。 場合によっては、かなり長い時間を要することがあります。



6. 変換処理が完了すると、[DVD の書き込み] ダイアログ ボックスが表示されます。 書き込みが終わった後にハードディスク上にある DVD ビデオ データを削除するには、**[書き込み完了後にフォルダを削除する]** チェックボックスをチェックしてください。 書き込みが行えるメディアをドライブにセットしてから **[書き込み]** ボタンをクリックします。 書き込みを行わないで中断するときは **[キャンセル]** をクリックしてください。



7. 書き込みが完了するとドライブからメディアが取り出されます。

以上で手順だけで DVD プレイヤーで再生可能な DVD を作成することができます。

---

## よくある質問と回答

ここではお問い合わせの多いご質問内容と回答をご紹介します。ConvertXtoDVD で何か困った事がある場合は、こちらの内容と弊社サポート ページをご確認ください。

サポートページ：<http://www.panda.co.jp/support/convertxtodvd/faq.html>

Q. 作成した DVD を再生すると音声は正常に聞こえますが、緑色の画面が再生されてしまいます。

A. 緑色の画面が再生される場合、動画ファイルが DRM 保護されたファイルである可能性があります。ConvertXtoDVD は保護された動画ファイルの変換を行うことはできません。

Tunebite 6 Platinum ([http://www.panda.co.jp/tunebite/video\\_drm.html](http://www.panda.co.jp/tunebite/video_drm.html)) などの製品をご利用いただきまして DRM の無いファイルを作成し、DVD の変換を行ってください。

Q. 時々 DVD プレイヤーで再生できない DVD が作成されます。

A. プレイヤーで再生できない DVD が作成される問題ですが、PAL 形式で DVD が作成されてしまった為に問題が発生している可能性があります。

ConvertXtoDVD の 設定 > DVD の仕様 > 形式 で「NTSC (米国、アジア)」を指定し、問題の発生した DVD を再度作成しなおしてください。

もしも、「NTSC」を指定しても問題が改善されない場合は、DVD 解像度で指定された解像度が DVD プレイヤーで対応していない為に問題が発生している可能性があります。設定 > DVD の仕様 > DVD 解像度 で「フル D1」を指定した後、再度変換を行って動作をご確認ください。

Q. ConvertXtoDVD 4 の変換処理が前バージョンよりも長くなったような感じがします。

A. ConvertXtoDVD 4 では 2 パス エンコーディング機能が装備され、1 つの動画につき 2 回の処理が動作するようになりました。このため、処理時間が長く場合があります。

2 パス エンコーディングを行わないようにするには、設定 > エンコード > 2 パス エンコーディング を解除してください (2 パス エンコーディングを無効にすると画質が低下します)。

また、マルチコア CPU が搭載された PC をご利用の場合は、設定 > 映像処理 > マルチコア プロセッサ：最大使用コア数 の数値に最大値が指定されているかをご確認ください。

Q. 作成した DVD の音が乱れてしまいます。

A. Media Player で元の動画ファイルの音を正常に聞くことができても変換処理では致命的なダメージが発生している場合があります。

作成した DVD の音声に乱れが発生してしまった場合は、ConvertXtoDVD の 設定 > 音声 > 音声の中断を確認/修正しない を有効にして再度変換を行って動作をご確認ください。